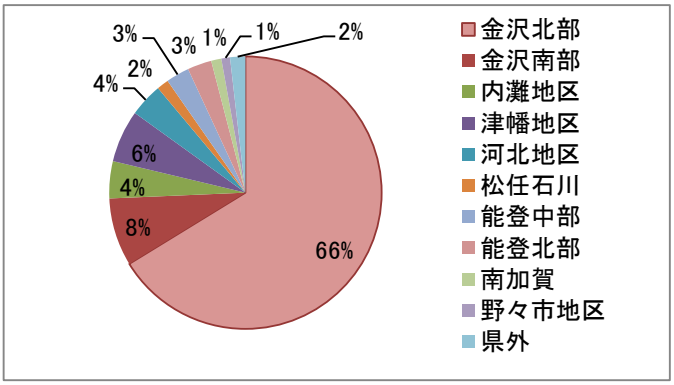
令和6年度　入院疾病統計　診療圏別

傷病大分類	計	金沢北部	金沢南部	内灘地区	津幡地区	河北地区	松任石川	能登中部	能登北部	南加賀	野々市地区	県外
退院患者数計（人）	3,976	2,634	321	175	247	158	56	110	114	48	41	72
01 感染症及び寄生虫症	108	75	9	2	4	4	2		2	1	1	8
02 新生物	479	328	27	36	17	13	6	7	6	23	9	7
03 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	25	18	1	1	1	2		1	1			
04 内分泌、栄養及び代謝疾患	125	80	13	4	4	4	4	3	7	3	2	1
05 精神及び行動の障害	29	16	1	2	3	1		2	1		1	2
06 神経系の疾患	121	79	15	2	10	3	3	2	4	1	1	1
07 眼及び付属器の疾患	80	57	6		4	3		6		3		1
08 耳及び乳様突起の疾患	38	24	4	1	2	1		1				5
09 循環器系の疾患	267	183	21	13	12	8	6	6	11		4	3
10 呼吸器系の疾患	439	310	26	14	18	17	5	17	19	4	3	6
11 消化器系の疾患	818	528	67	41	55	34	17	21	20	9	10	16
12 皮膚及び皮下組織の疾患	37	31	2			2			2			
13 筋骨格系及び結合組織の疾患	150	103	8	3	17	9	2	4		1	1	2
14 腎尿路生殖器系の疾患	465	281	62	16	42	12	2	24	17		2	7
15 妊娠、分娩及び産じょく（褥）												
16 周産期に発生した病態												
17 先天奇形、変形及び染色体異常	7	5		1		1						
18 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	78	50	4	3	2	7	1	3	2	1	2	3
19 損傷、中毒及びその他の外因の影響	458	284	43	25	39	25	4	8	17		3	10
20 傷病及び死亡の外因												
21 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	118	88	7	4	7	7	2		1	2		
22 特殊目的用コード（コロナ）	134	94	5	7	10	5	2	5	4		2	



石川中央医療圏（金沢、内灘、津幡、かほく、松任、野々市）	3,632
石川中央医療圏以外（能登、加賀、県外）	344

石川中央医療圏が全体の91.3%を占めています。また、金沢市の患者が74%を占めており、この傾向は変わっていないです。（令和4年度75%、令和5年度72%）